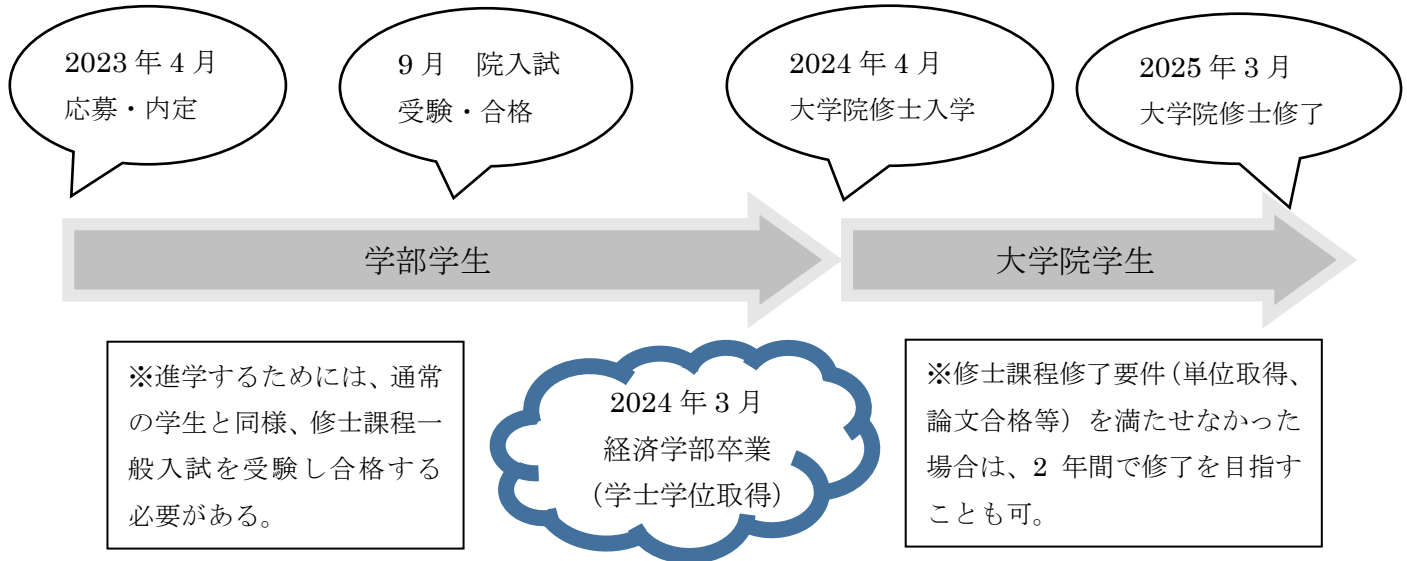


令和5(2023)年度 先端経済国際卓越大学院プログラム 短縮修了コース募集案内

修士号が1年で
取得できます。

本学部の優秀な学生を対象に、ファスト・トラックの学部・修士一貫プログラムを展開する。



【募集概要】

全体ガイダンス4/3(月)16時00分~Zoomで実施します。

Zoom URL : <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/81462427965?pwd=VGF1U1hWQzdzSGE2V3k0L3NwdD1vUT09>

ミーティング ID: 814 6242 7965

パスコード: 377362

応募資格 : 令和5(2023)年度に本学部を卒業見込みで、令和6(2024)年度本研究科修士課程に入学を希望する者

応募手順 : 下記出願書類を令和5(2023)年4月7日(金)正午までに、教務チーム大学院担当(daigakuin.e@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)にメール添付で提出すること。推薦状(様式任意)は、4月7日(金)までに、教員から直接、教務チーム大学院担当へメール添付で送付いただけるよう依頼すること。

出願は一つのコースのみ。応募にあたり、条件科目等については別紙を参照のこと。

募集人数：12名程度

出願書類：

- ①願 書 研究科ホームページ「卓越プログラム」のページより入手する。
- ②研究計画書 様式は任意。出願コース名、所属学科、学籍番号、氏名を記入。A4 サイズで3枚以内
- ③推 薦 状 様式任意

コース	願書	研究 計画書	推薦状	備 考
経済学	○	○	○	コースに関する質問は、植田研究室 (uedak@e.u-tokyo.ac.jp) に問い合わせること。
統計学	○	○	○	コースに関する質問は、久保川研究室 (tatsuya@e.u-tokyo.ac.jp) に問い合わせること。
地域研究	○	○	×	コースに関する質問は、丸川研究室 (marukawa@iss.u-tokyo.ac.jp) に問い合わせること。
経済史	○	○	×	コースに関する質問は、森本研究室 (morimoto@iss.u-tokyo.ac.jp) に問い合わせること。
経営学	○	○	×	ホームページ (http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/keiei.html) 及びパンフレットを確認すること。 コースに関する質問は、稲水研究室 (inamizu@e.u-tokyo.ac.jp) に問い合わせること。
数量ファイ ナンス	○	○	×	コースに関する質問は、 quantitativefinance@g.ecc.u-tokyo.ac.jp に問い合わせること。

面 接：4月12日（水）もしくは、4月13日（木）〔予定〕。時間等は後日連絡する。

内定者発表：4月20日（木）15時 UTASにて発表する。

◎本コース終了後、引き続き博士課程に進学し先端経済国際卓越大学院プログラムを修了した者は、博士課程修了時、学位記にプログラムを修了したことが付記される。先端経済国際卓越大学院プログラムの応募方法及び修了要件等については、「先端経済国際卓越大学院プログラム生募集要項」を参照のこと。

別紙

コース	概要	応募条件 *応募時点で、単位取得済みであること。	備考
経済学	経済理論(ミクロ経済学・マクロ経済学)および数量分析(統計学・計量経済学)の学習をコアに据えて、その実証的応用として現代経済社会の諸問題の分析・研究や、その理論的発展として更なる経済理論の研究へと進んでいきます。	とくになし	
統計学	確率・統計の理論と実証に関して、より専門性の高い内容を学習する。	数理統計(優)、計量経済学(優)、専門科目1:統計、ミクロ経済学、マクロ経済学	
地域研究	現実の経済を歴史・理論・制度・思想も踏まえて多角的に理解する方法を学ぶ。	専門科目1:24単位以上、専門科目2:12単位以上	
経済史	経済史に関する先端的知見と、歴史研究を通じて経済をより深く理解する方法を学び、そのことを通じて経済に対する広い視野と確固として視点を持った人材を育成する。	専門科目1:24単位、ただし経済史IとIIIは優、および経済原論、ミクロ経済学、マクロ経済学、統計のうち2科目で優	
経営学	現場から本質を掴み出し、論理的に説明し、問題解決に結びつける高度な専門能力を持った「フィールド・ベース・プロフェッショナル」を育成する。	(専門科目1)経営、会計、(専門科目3)経営管理I、経営戦略I、マーケティングI、経営史I、国際経営I、技術経営I、財務会計I、管理会計I、生産システムI、雇用システムI、フードシステムI、経営科学I、日本経営史Iの15科目のうち、8科目取得済み、およびこれら15科目のうち、成績上位8科目平均が「良」以上、ないし、「優」もしくは「優上」が4つ以上であること。(平均の算出にあたり「優」と「優上」は同一のものとしてカウントすること。)	
数量ファイナンス	特に数理的能力が優れた学生向けに、金融業界でグローバルに活躍できる人材を養成する。	数理統計学I、計量経済学I、数学I、デリバティブなどの数理的科目を3科目以上履修し、全体的に優れた成績を修めていること。また、最低60単位取得済みであること。	